

【活動事例の紹介】

教室名

大麻生小学校放課後子供教室

取組内容

① 実施内容

11月6日(土) 麻っ子オータムキャンプ

夕食カレー作り 飯盒炊飯

校庭でのハンター逃走中 肝試し

キャンプファイヤー

マシュマロ焼き

サプライズの花火

② 事前準備

カレーの材料買出し

花火の購入

当日のタイムスケジュール作成

A S O会メンバーとの会議 2回実施

PTA本部役員、大麻生校区連絡会、大麻生青少年健全育成会市民会議、各団体との連携

③ 当日の様子

当日は5年生、6年生の80名 大麻生小学校の先生が参加して頂きました。



工夫した点・ポイント

- コロナ禍での開催ということで最後の最後まで、校長先生と相談しまして校長先生も最後まで悩んでいましたが、開催という判断になりました。
- A S O会(親父の会)のメンバーは生徒との接触はせず、カレーの配膳やキャンプファイヤーは先生にお任せして生徒とは3M以上のソーシャルディスタンスを保ち、裏方として活動しました。
- 大麻生小学校 PTA 本部役員、大麻生校区連絡会、大麻生青少年健全育成会市民会議、大麻生消防団に協力を頂きました。
- キャンプファイヤーや花火に関して、大麻生消防団の立会いのもと安全に実施できました。



成果・今後の展望

- 5年生は林間学校、6年生は陸上フェスティバルや修学旅行など縮小となる中、思い出作りができればと実施しましたが、生徒さんは皆さん、とても楽しい思い出ができたと言ってくれました。
- W I T Hコロナ、アフターコロナになっても、今回の開催が今後の参考になります。
- 感染防止対策は徹底しており、参加者全員の検温、消毒、そしてソーシャルディスタンスの徹底で、安全に開催ができたことは、中止の決断では得られなかった成果となりました。